

## 日々のバイオリン練習が見事に開花 一流の音楽コンクールで5位入賞

金城学院幼稚園ひつじ組の河合紅杏ちゃんが、8月22日に行われた第7回千葉国際コンクール幼児部門演奏曲「ラ・フォルア」で見事5位入賞を果たしました。

このコンクールは国内の学生音楽コンクールのトップ「全日本学生音楽コンクール」への登龍門として名高く、小学校4年生以下が出

場できる日本でも数少ない音楽コンクールです。紅杏ちゃんは順調に一次、二次審査を通過し、未就学児のバイオリン部門で本選出場の13人に選出され、今回の5位入賞となりました。

紅杏ちゃんは当時通っていたインターナショナルスクールで年上の生徒がバイオリンの演奏をするのを見て憧れ、2012年からバ

イオリンを習いはじめました。現在は女性バイオリニストに師事しています。

レッスンではお母様が先生からの助言をメモに取り、また先生の演奏もビデオで撮影。紅杏ちゃんは毎日家でそのビデオを観ながら約1時間、指の動かし方や弦の押さえ方など基礎レッスンを行いま



した。「できなくて泣き出すこともありましたが、やめるとはいいませんでした」とお母様も紅杏ちゃんの熱心な練習ぶりを話します。

コンクールの本番3日前には熱を出してしまった紅杏ちゃんでしたが、本番ではお母様の伴奏に合わせて間違えることなく演奏を行いました。「本当はトロフィーが欲しかった」と話す紅杏ちゃんは、次の大きな目標に向けて、日々練習を行い続けています。



クリスマスメッセージ

マリアは言った。  
「わたしは主のはしためです。  
お言葉どおり、この身に成りますように。」  
そこで、天使は去って行った。

ルカによる福音書 第1章38節

『 神さまのものとされる 』

神さまの愛を信じて、自分に与えられるどんな労苦をも、積極的に受けとめてゆく。たとえ、辛い目にあっても、それを自分のこれからを生み出す力としてゆく。神さまを、ご主人にする(「主」とする)ということの意味が、ここにあります。

私たちは、そのような神さまの愛の中でいつでも安心感をえることができるなら、この世で、本当の自由に生きることができるはず。それは、何と幸いなことでしょう。神さまのはしめになると聞くと、私たちはギョッとしてしまいます。

しかし、聖書は、マリアさんの物語を通して、「神さまのものとされる幸い」を、私たちに語っているのです。そして、クリスマスは、その幸いによって私たちが包まれていることを覚えて感謝し、その幸いに生き始めるためにあるのです。

沖崎 学 (高校宗教主事)

### みどり野会より

金城学院同窓会『みどり野会』という名前は  
大正9年(1920)旧約聖書詩篇第23篇  
から名付けられました

「主はわが<sup>ほし</sup>牧者なり われ<sup>と</sup>乏しきことあらじ  
主は我<sup>われ</sup>をみどりの野にふさせ いこいの水<sup>みづ</sup>濱にともないたまふ」

#### みどり野会からのお知らせ

#### 2014年度 クリスマス讃美礼拝

- 日 時/2014年12月13日(土)  
10:30~13:30
- 場 所/金城学院中学校 白百合館礼拝堂  
(愛餐会は白百合館1階ホールにて)
- 礼 拝/説教:日本基督教団 名古屋北教会 山田詩朗牧師
- 午後のミニコンサート/マンドリンアンサンブル  
リリエンワイス

※白百合館へのご来場には「公共交通機関」をご利用ください

#### 2015年度 みどり野会総会

- 日 時/2015年4月25日(土)  
10:30~14:00(会費8千円)
- 場 所/ANAクラウンプラザ  
ホテルグランコート名古屋にて
- 礼 拝/説教:大学人間科学部宗教主事 深井智朗先生

- お問合せはみどり野会事務局まで  
本 部 Tel.052-931-4480/Fax.052-933-2809  
分 室 Tel/Fax.052-798-0193  
E-mail honbu\_003@kinjo-midorino.com

本誌「with Dignity」は、金城学院のホームページ  
(<http://www.kinjo-gakuin.jp/>)でもご覧いただけます。  
ご意見、ご感想をお寄せください。

(また、現在お送りしております方で、住所変更や購読中止を希望される方も)  
ホームページからご連絡ください。